令和5年度 広島市青少年野外活動センター・こども村

うしずテイキャンプ

〈令和5年9月9日(土)〉

【目的】

児童を対象に、自然の中での豊かな体験活動を提供することを通じて、豊かな心を育成することを目的として実施する。

【対象】

小学生

【参加者】

参加者30人 ボランティアスタッフ6人

【プログラム内容】

9:30 はじめのつどい 11:30 昼食

9:50 火おこし体験 12:30 ねじりパン焼き体験

10:30 炭の置物作り 14:30 アクティブタイム



「はじめのつどい」









「はじめのつどい」では、ボランティアスタッフが、小学生が楽 しめるアイスブレイクに挑戦しました。いくつかのゲームで交流 をし、楽しい雰囲気で1日をスタートすることができました。

「火おこし体験」













「火おこし体験」では、摩擦熱を使った火おこしに挑戦しました。班ご とに声を掛け合いながら、なんとか火をつけることができました。

「炭の置物作り」









「炭の置物作り」では、炭のでき方の説明を聞き、フィールドに出て植物 や木の実を採取し、班ごとにスチール缶で炭を作りました。炭ができるま での間に簡単な炭の置物を作りました。

「昼食」



昼食は班ごとに食べました。昼食後は、広場や木陰で、かけっこを したり、バッタを捕まえたり自由に遊びました。

「ねじりパン焼き体験」



「ねじりパン焼き体験」では、小麦粉をねり、生地を発酵させ、かまどの火でパンを焼きました。なかなか味のあるパンができあがりました。パンはこども村で収穫したブルーベリーで作ったジャムを付けて食べました。

「アクティブタイム」



「アクティブタイム」では、班ごとに「ペットボトルロケット飛ば し」、「べっこう飴作り」、「めだまっち」を体験しました。「めだまっち」は、石や葉っぱや枝などの自然の素材に目玉シートを貼り 付け、オリジナルの生き物を作る活動です。